

「主な取組」検証票

施策展開	3-(13)	駐留軍用地跡地の有効利用の推進	施策	駐留軍用地跡地利用の推進に向けた取組
			施策の小項目名	—
主な取組	ギンバル訓練場跡地における海岸環境整備事業			
対応する主な課題	③跡地利用に際しては、良好な生活環境の確保、新たな産業の振興、交通体系の整備、自然環境の保全・再生など、沖縄振興のための貴重な空間として、都市構造の歪みを是正し、県土構造の再編も視野に入れた総合的かつ効率的な有効利用を図る必要がある。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容		年度別計画				
ギンバル訓練場跡地利用計画(金武町策定)に則して町が実施する海浜公園整備事業と連携し、防護、環境、利用の調和のとれた海岸整備を行う。		H29	H30	R元	R2	R3
		0m 養浜整備延長 (累計)			→ 約750m	
実施主体	県					
担当部課【連絡先】	土木建築部海岸防災課 【098-866-2410】					
		防護、環境、利用の調和の取れた海岸整備				

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位: 千円)

予算事業名							R3年度		令和2年度活動内容と令和3年度活動計画	
主な財源	実施方法	H28年度 決算額	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算額	R2年度 決算見込額	当初予算額	主な財源		
港湾海岸環境整備事業費										
一括交付金(ハード)	直接実施	3,875	17,660	693,903	629,097	299,878	530,712	一括交付金(ハード)	OR2年度: 金武町の金武湾港海岸(ギンバル地区)において、環境調査を行いながら、養浜(L=253m)等の整備を行った。	OR3年度: 金武町の金武湾港海岸(ギンバル地区)において、環境調査を行いながら、養浜(L=266m)等の整備を行う。
—										
主な財源	実施方法	H28年度 決算額	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算額	R2年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	令和2年度活動内容と令和3年度活動計画	
		—	—	—	—	—	—		OR2年度: —	
									OR3年度: —	

活動指標名	養浜整備延長(累計)				R2年度			R2年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要			
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B	299,878	大幅遅れ	金武町の金武湾港海岸(ギンバル地区)(養浜L=253m)において、防護、環境、利用の調和のとれた整備を行った。			
	—	—	護岸基礎部	約80m (養浜)	330m (養浜)	750m (養浜)	44.0%						
活動指標名	—				R2年度								進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果 金武町の金武湾港海岸(ギンバル地区)において、養浜L=253mを整備した。令和2年度までに、養浜の計画整備延長750mに対し、隣接する町道工事との調整に不測の期間を要し進捗が遅れたことから、実績値330mとなり、大幅遅れとなった。その結果、一部区間について防護、環境、調和が図られた。
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B						
	—	—	—	—	—	—							
活動指標名	—				R2年度								
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B						
	—	—	—	—	—	—							

(2) これまでの改善案の反映状況

令和2年度の取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"> 金武町が実施する海浜公園整備事業と海岸環境整備事業に遅れが生じないように、金武町と定期的な工程管理を実施する。 海岸事業においては、自然豊かな海岸を有する地域で事業を実施する際の事前環境調査、事業中の環境調査及び、関係者との調整結果から、必要とされる対策を実施する。 	護岸、突堤、養浜など施工中においては、汚濁防止膜を二重に設置し、周辺環境に配慮しながら整備を行った。

様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

○内部要因

・金武町が実施する海浜公園整備事業と連携し整備を進める必要があることから、工程に遅れが生じないよう関係機関と密な工程管理が求められる。

○外部環境の変化

・自然豊かな海岸を有する地域においては、事業を実施する海岸でそれぞれ異なる特性を持った環境及び周辺に生息する生物へ配慮した計画策定が必要であり、さらに地域のニーズに合った海岸整備が求められる。

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・海岸環境整備事業に遅れが生じないよう、金武町と密な工程管理をする必要がある。

・自然豊かな海岸を有する地域において、事業を計画する際に、事前の環境調査、事業中の環境調査及び、関係者との調整を適宜実施し、その結果から必要な対策を引き続き検討する必要がある。

4 取組の改善案 (Action)

・金武町が実施する海浜公園整備事業と海岸環境整備事業に遅れが生じないよう、金武町と定期的な工程管理を実施する。

・海岸事業においては、自然豊かな海岸を有する地域で事業を実施する際の事前環境調査、事業中の環境調査及び、関係者との調整結果から、必要とされる対策を実施する。